

ししが 労福協

No.5

豊かな暮らし

第741号《改題5号》
2021年4月1日発行
発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会
会長 柿迫 博
〒520-0806
大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階
電話 077-524-6290
FAX 077-523-4070
URL <https://s-rofuku.com/>
E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
印刷所 ユメディア株式会社

すべての人の幸せと豊かさのために



一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
会長 柿迫 博

会員各位におかれましては平素より滋賀県労働者福祉協議会の活動に対しまして格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスによる感染症が全世界に蔓延し、私たちの日常に大きな影響を与えてから約1年が過ぎました。この間、二度の「非常事態宣言」が発出され、私たちには生活の変容が求められ、三密回避、フィジカルディスタンスの確保等の感染防止策をそれぞれが守り、なんとか感染のピークを乗り越えてきました。コロナ禍の最前線で懸命に頑張ってくれている医療従事者、介護職員をはじめ物流、交通インフラなどで働くソーシャルワーカーの皆さん、そしてすべての働く皆さんに感謝したいと思います。・「本当にありがとうございます。」

今年に入り、海外で開発されたワクチンの接種が各国で始まり、2月17日には日本でもワクチン接種が始まりました。まだまだ課題は多いものの、少しでも明るい兆しが見えてきました。副作用の心配から接種を希望しない人もいるとのことですが、個人の考えは尊重しつつも、

一日でも早く国民全員への接種が完了し、元の生活へ戻ることを期待しているところです。それまでは今の感染対策を継続しながらコロナと共に生きていく「With Corona」を実践していかなければなりません。コロナ疲れが出ている方も多いと思いますが、希望をもって難局を乗り越えていきましょう。

一方で、1年間続いているコロナ禍で心身を痛めている人が多いことも事実です。勤め先が倒産した、仕事が減りローンが払えない、バイトがなくなって学費が払えないなど、さまざまな問題が私たちの身近な所で起こっています。今こそ、私たち労福協はライフサポート事業、生活困窮者支援や給付型奨学金制度の拡充などの運動をさらに強化していかなければなりません。

「連帯・共同」、「助け合い・支え合い」を社会に根付かせていくために、時代の変化に対応しながら、労福協の独特の「良さ・強み」を活かし、さまざまな団体の運動をつなぐ役割をさらに発揮し、働くすべての人の幸せや豊かさの実現に向けて運動を広げ、新しい社会や時代を切り開く運動を一緒にやっていきましょう。



(一社) 滋賀県労働者福祉協議会

「助け合い・支え合い～コロナに負けるな!～国際支援事業」を実施しました!

新型コロナウイルス感染症の拡大は、医療現場や経済活動への影響だけでなく、新たな生活様式や価値観の広がり、自然環境に対する意識の高まりなど多方面に影響し、様々な変化がもたらされました。滋賀県労福協でも、昨年度は、



コロナウイルスの感染拡大により当初計画していたほぼすべての事業の実施が不可能となる中、「『助け合い・支え合い・共に生きる力』が再生された平和で安心して暮らせる社会」を目指し、自分たちができることを模索しながら新事業に取り組みました。そのひとつが、「助け合い・支え合い～コロナに負けるな!～国際支援事業」です。

衛生設備が不十分なことから、コロナウイルス感染リスクが高く、一枚の衣料を必要とされている低・中所得国の方々へ、十分着用できる『夏用Tシャツ』を、特定非営利活動法人日本救援衣料センターを介してお届けする取り組みです。県内各地区労福協会員様や、事業団役員様のお宅に眠っている半袖Tシャツを提供いただき、1月13日に1,853枚ものTシャツをお届けすることができました。まだ袖を通しておられない新品のTシャツが段ボール3箱分、100cmまでの可愛い子ども服も段ボール2箱分、そしてチームで着用できるサッカーのユニフォームもあり、合計段ボール22箱分をお送りすることができました。

今年度も事業運営の模索が続く年となりそうですが、当事業のように心温まる取り組みを皆様と一緒に続けてまいりたいと思います。

コロナ禍での日常が不安定な中、ご協力いただきました皆さまのご厚意に、心より感謝申し上げます、事業実施報告とさせていただきます。



中央労福協 Web 学習会に参加しました!

2020年12月7日(木)、中央労福協第3回Web学習会が開催され、滋賀県で活動される野々村光子氏(東近江圏域 働き・暮らし応援センター"tekito" センター長)より「彼らと地域の未来の下ごしらえ～共通言語はちょうどいい」と題し、講義いただきました。

障がいのある方や自宅で充電中の方などの就労支援を行う野々村氏は、自身の活動について、「働きたい、時には働きたくない彼らに明日の仕事を紹介するのではなく、彼らの10年後20年後を見つめた応援をしている。それを続けているうちに地域の10年後20年後も見えてきた」と話されました。

また、一人ひとり違う個性をもつ方への就労支援やそれを通じて行政や企業とのネットワークを広げる活動も紹介いただきました。「働く」ことをテーマに、人と人だけでなく企業、地域を繋げることを同時に実践される野々村氏の活動から、コロナ禍のような大きな波が訪れても、日常からの繋がりがあれば様々なアイデアで乗り越えられることを教示いただきました。「私たちは障がいのある人を支援しているのではなく、ひとりの人の人生と"働く"というテーマで手を握っている」という言葉が非常に印象に残った講義となりました。



【野々村光子 講師】

2021年1月18日(月)、中央労福協第4回Web学習会が開催されました。

講師には、中央労福協講師団講師/労協連副理事長 山本幸司氏をお迎えし、「労働者協同組合法の概要・特徴・成立の意義について～労働組合運動と協同組合運動の戦略的連携を見据えて～」と題し講演され、全国約100名の労福協関係者が参加しました。



【山本幸司 講師】

山本講師からは、昨年12月4日に、組合員が出資し、意見を反映させ、自らが事業に従事することを基本原理として成立した労働者組合法の策定経過や歴史的意義を丁寧に説明いただきました。また、「持続可能性の重要性が叫ばれる今だからこそ、働くことに幸せや自己実現を見出す『協同労働の協同組合』に根拠を与える法制度を日本社会が必要としたのではないかと話されました。そして、「持続可能な地域社会を構築するには、労働運動と協同組合運動のダイナミックな連携が求められる。まさに、「福祉はひとつ」を掲げる労福協が果たす役割が大きい」と、今後の労福協の取り組みに熱いエールを送ってくださいました。

TOPIC 1

近畿労働金庫滋賀地区本部

「組合員の金融アドバイザー」としての役割発揮!!

近畿ろうきんでは、組合員のお金に関する「不安」・「課題」を解決するための“総合的なお金の相談活動”をさらに強化し、①長期的な資産形成を早めから計画していただくために、フレッシュヤーズキャンペーンをきっかけとした「資産形成のアドバイス」のさらなる強化、②組合員の金融知識向上を目指したセミナーの開催等を通じた「高金利ローンの利用防止と他行カードローンの借換強化」、③特別金利の「勤労者生活支援特別融資」の適用期間を2022年3月末までに延長し「新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入減少した組合員への生活支援」、を柱とした「生活応援運動2021」を展開しています。

組合員が抱えている「不安」や「課題」に寄り添い、解決し、「組合員とその家族の生活を支える」ための提案に取り組み、労働組合と協働した「組合員の金融アドバイザー」としての役割を發揮します。



TOPIC 2

滋賀県勤労者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 滋賀推進本部）

「滋賀労済創立60周年記念事業」を実施!!



滋賀県児童福祉入所施設協議会



滋賀県がんばる医療応援寄付

滋賀県勤労者共済生活協同組合(こくみん共済 coop 滋賀推進本部)は、おかげさまで本年2月に「創立60周年」を迎えました。これまでの皆さまのご協力・ご理解に深く感謝申し上げます。

滋賀県勤労者共済生活協同組合(こくみん共済 coop 滋賀推進本部)は、労働者福祉としての「働く仲間の助け合い」と、生活協同組合としての「一人は万人のために、万人は一人のために」の理念のもと、火災共済を事業内容として1961年2月に設立許可を受けた滋賀県勤労者火災共済生活協同組合をその前身としています。

現在、創立60周年を記念した様々な活動を実施しており、その一環として「地域・社会への感謝」を込めた社会貢献活動である「滋賀県児童福祉入所施設協議会」「滋賀県がんばる医療応援寄付」への寄付、「滋賀県立図書館」への児童図書の寄贈をおこないました。

今後も「たすけあいの輪をむすぶ」ことを目指し活動してまいりますので、引き続きのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



寄贈した児童図書

TOPIC 3

滋賀県勤労者住宅生活協同組合

「(2020年度第2回目)フードバンクへ物品提供」



困窮世帯が蔓延する時代背景の中、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかけられず、より一層支援を求める声が大きくなってきていますし、その取り組みの重要性が日々増してきています。

その一方で、支援策の質や量の不足・不安定さに、福祉事業団体の一員として忸怩たる思いを抱いております。力不足は否めませんが、今般フードバンクしが、フードバンクびわこへの今年度2回目の物品提供事業を実施いたしました。



「児童養護施設守山学園の改修に向け 寄付」



親と暮らせない子どもたちが生活する児童養護施設は県内に4カ所あり、そのうちの一つであります「守山学園」（滋賀県守山市笠原町）が、建て替え費用の捻出にと「クラウドファンディング」を実施されましたが、予定されていた金額には及ばなかったようです。

運営する社会福祉法人「ひかり会」は、昨夏から全面建て替えを計画し、新しくするだけではなく、虐待の増加を受け、一時保護専用の棟の増設も視野に入れ寄付金を募る活動を展開されています。

わずかながらでもその足しになればとの思いで今般10万円の寄付を実施いたしました。



TOPIC 4

滋賀県生活協同組合連合会

ピースアクション・しがの取り組み

「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める滋賀県民の会」設立総会の開催



講師：富田宏治教授

2月28日(日)大津市の滋賀弁護士会館において、滋賀県生協連が呼びかけ人の一員として参加し「唯一の戦争被爆国の日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を広げる推進母体となる「(略称) 批准を求める県民の会」の設立総会を開催しました(参加72名)。

基調講演では富田宏治教授(関西学院大学法学部)が登壇され、核保有国は核兵器禁止条約の発効を恐れており、条約の有効性を否定する日本政府の主張を批判されました。さらに「コロナ禍で多くの人が亡くなり、軍備の増強では国の安全は守れないという思いが強まっている。」と指摘され、核兵器禁止条約の発効を好機として、

核廃絶への気運を盛り上げようと呼びかけられました。

これまでの「ヒバクシャ国際署名を広げる滋賀県民の会」は、121,606筆の賛同を成果として解散し、県内在住の被爆者の方々や県生協連の北川会長らが呼びかけ人となり、県下20の団体がつどい、日本政府に条約への署名・批准を求めて3年間で10万筆の署名推進をめざします。この署名用紙を見受けられましたら、ぜひご賛同の署名をお願いいたします。



署名用紙(5名連記)

TOPIC 5

くらしサポートセンターしが各地区センター

(大津・彦根・草津・近江八幡)を紹介します!

くらしサポートセンターしがでは、県民のみな様の悩みごと・困りごとに寄り添う取り組みを進めています。ご相談いただいた内容に応じて、相談機関をご案内する取り組みです。日ごろから、地域のネットワークと情報共有したり、スキルアップを図るための研修を行ったりし、日々研鑽を積んでいます。

今号では、日々、各地区センターにて様々な相談に対応する心強い所長を紹介させていただきます!

相談受付番号：(フリーダイヤル) 0120 - 783 - 455

くらしサポートセンターしが 大津 の取り組み

～気軽な相談所を目指して～



《平塚 雄二 所長》

くらしサポートセンターしが大津では、だれもが気軽に相談していただける様な雰囲気づくりを目指して取り組みを進めています。相談される方は、電話すること自体が非常に緊張する事ですので、入り口の会話で緊張感を取り除けるような柔らかな会話を心がけるようにしています。

コロナ禍により仕事、生活環境など様々な悩みを抱えておられる方が多く居られると思います。相談者に寄り添い、適切なアドバイスが出来る様に日々努力していきます。

くらしサポートセンターしが 彦根 の取り組み

～地域のよりどころをめざして～



《外海 清光 所長》

社会全体の生活環境が変化し、働き方の多様性と就労のあり方も大きく変わりつつあるいま、どのように対応していけば良いのか、分からずに悩んでいる方や何処に相談すればよいのかと、迷っておられる方が増えてきています。公や専門の相談機関を適切に紹介し、アドバイスすることが「くらしサポートセンター」に求められていると感じています。職員と共に研鑽し、各センター間の情報の共有に努め、地域の身近なよりどころ的存在になれるよう努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

くらしサポートセンターしが 草津 の取り組み

～ひとりで悩まず、まずはお電話を!～



《渡邊 伸一郎 所長》

くらしサポートセンターしが草津は地域自主福祉ネットワークの拠点として「くらし何でも相談」の窓口として開設し今年6月で10年を迎えます。

私たちの暮らしの中に起こるトラブルは年々増えています。その様な、くらしの悩み事・困り事はいつ誰に降りかかって来るかわかりません。その様な時、安心して気軽に話ができる場所が、「くらしサポートセンター」です。

相談の内容によっては、専門的なアドバイスをしてくれる機関をご紹介します。

くらしサポートセンターしが 近江八幡 の取り組み

～安心できる場所になれるように～



《三添 浩幸 所長》

くらしサポートセンターしが近江八幡では相談業務に加え、貧困者支援や子ども食堂支援等、地域の皆様と積極的に関わる活動を行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大により色々な場面で不安が増えている今だからこそ、少しでも皆様に笑顔になってもらえるように、また、困ったことがあればここに電話しようと思ってもらえるような場所になれるように、2021年も努力していこうと思います。

TOPIC 3 第66回滋賀県勤労者美術展を開催します!!

第66回滋賀県勤労者美術展を、草津市立草津クレアホールにて開催いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大により2020年度第65回美術展を中止させていただいたことから、2年半もの期間をお待たせしての開催となります。ご出展を予定されていた方々には大変ご不便をおかけいたしました。2021年度は、感染防止対策を徹底し以下のとおり実施いたします。

応募要項および感染防止対策の詳細については、滋賀県労福協HPよりご確認ください。なお、応募要項はダウンロードしてご使用いただけます。皆様方のご出展、事務局一同楽しみにお待ちしております。

滋賀県労福協ホームページ <https://s-rofuku.com> ([滋賀県労福協](#) と検索してください。)

◆会 期：2021年7月14日(水)～7月17日(土) 9時00分～17時00分
2021年7月18日(日) 9時00分～12時00分

◆会 場：草津市立草津クレアホール「展示ホール」(草津市野路六丁目15番11号)

◆応募資格：滋賀県内に在住または通勤している方、していた方(学生は除く)、およびそのご家族

◆応募部門：書道/写真/絵画/工芸手芸、応募は一人1点(複数部門に出品することも不可)

◆作品受付：[日時] 2021年7月1日(木)・7月2日(金) 10時00分～17時00分、
2021年7月3日(土) 10時00分～12時00分

[会場] (一社) 滋賀県労働者福祉協議会

◆審査会：2021年7月3日(土)～2021年7月5日(月) ※全部門非公開にて実施

◆審査員：

【書道の部】	(公社) 滋賀県書道協会理事長	神田 浩山 先生
【写真の部】	滋賀県写真連盟会長	澤野 二郎 先生
【絵画の部】	日展会員	北村 恵美子 先生
【工芸手芸の部】	滋賀県工芸美術協会会長	三原 サダ子 先生
	元滋賀県立近代美術館総括学芸員	桑山 俊道 先生

◆表彰式：[日時] 2021年7月19日(日) 10時00分より

[会場] 草津市立草津クレアホール リハーサル室 (草津市野路六丁目15番11号)

特選受賞者について表彰式を行います。入賞者の発表は、7月8日(木) 15:00に、(一社) 滋賀県労働者福祉協議会ホームページ上にて行います。

◆講評会：[日時] 2021年7月15日(木) 各部門約1時間、完全入替制、開始10分前より受付

【書道の部】 10時00分～11時00分 【写真の部】 11時30分～12時30分

【絵画の部】 13時30分～14時30分 【工芸手芸の部】 15時30分～16時30分

[会場] 草津市立草津クレアホール リハーサル室 (草津市野路六丁目15番11号)

※参加無料、予約制(出展者に限り) ※作品の画像にて講評を行います

各部門出展者に限り、予約制にて参加申込みを受け付けます <各部門定員50名、先着順>

滋賀県労福協 2021年度 第65回(第13期) 定期総会を開催します!

開催日時：2021年5月27日(木) 14:00～
開催場所：労働福祉セミナー室(コラボしが21 6階)

道路を利用するすべての方が「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちを持って行動しましょう

『新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動』

令和3年3月15日(月)～4月15日(木)
～令和2年度滋賀県交通安全スローガン～

速さより
マナーで競う
湖国道

あせらずに
あおる心に
ブレーキを

同じだよ
自転車、車、
左側

【運動の重点】

- ①スクールゾーン・キッズゾーン等における安全確保
- ②新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
- ③高齢ドライバーを含む高齢者の交通事故防止
- ④横断歩道利用者ファースト運動の推進

詳しくは・・・

[滋賀県防犯・交通安全](#) ← と検索してください!

滋賀県労福協パンフレットを刷新しました!

労働者福祉運動を継承・持続するため、また、中小企業や未組織の労働者、さらには国民的福祉へと運動の領域を広げていくための一材料としてご利用いただけましたら幸いです。まとまった部数が必要な組合様・団体様は、事務局までご連絡をお願いいたします。



滋賀県労福協のホームページが新しくなります!

URL <https://s-rofuku.com>

事業のお知らせや活動報告など、随時掲載していきますので、是非!ご覧ください





近畿ろうきんでは、
組合員の「資産形成のアドバイス」や、
「ローンやクレジットの借換え提案」などの
「生活応援運動」を展開することで、
資産形成・可処分所得の向上に
全力で取り組んでいます。

〈ご相談、お申込み等のお問合せは〉

大津支店	大津市におの浜 4-5-9	077-524-5356
彦根支店	彦根市大東町 4-28 彦根勤労福祉会館内	0749-22-2862
草津支店	草津市南草津 3-7-1	077-562-5791
八日市支店	東近江市八日市東本町 17-8-22	0748-23-2371
長浜支店	長浜市高田町 5-21	0749-63-9111
水口支店	甲賀市水口町東名坂 277	0748-62-6131
お問合せ時間 月曜～金曜 9:00～17:00(祝日、12月31日～1月3日は除く)		



「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合 **coop**

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop 〈全労済〉 滋賀推進本部 2520W002
(滋賀県 勤労者 共済 生活 協同 組合)
大津支所 大津市におの浜 4-5-1 077-524-6031
彦根支所 彦根市大東町 4-28 彦根勤労福祉会館 2階 0749-24-6605
【営業時間】 9:00 ~ 17:00 【休日】 土・日・祝日・年末年始

住まいのことなら **滋賀県住宅生協へ**
土地・建物に関するあらゆるご相談をお受けいたします。
お気軽にご相談ください！

分譲地の開発・販売 | 土地建物の売却・賃貸 | リフォーム & サポート | 税金・相続のご相談 | 建替え etc...

はたらか仲間がつくった営利を目的としない労働者福祉事業団体です

かりる 住宅ローンの借入・借換 住宅資金のご準備は **ろうきん** + たてる 新築・リフォームなど 住まいのことなら **住宅生協** + まもる 火災や自然災害など 住宅・家財の保障は **こくみん共済 coop**

滋賀県勤労者住宅生活協同組合 | 滋賀県住宅生協 | 検索 | QRコード

TEL: 077-524-2800 | <https://www.shiga-jutaku.jp/>

協同の力で未来をつむぐ
協同組合 × SDGs

coop 滋賀県生活協同組合連合会
野洲市富波甲(トハコウ)972番地 TEL 077-518-0072

テイクアウト始めました！

お惣菜のテイクアウトを始めました。
人気のジャンボエビフライやチキン竜田揚げなど
いろいろメニューをそろえております。
お電話でもご注文お伺いいたしております。
ぜひ一度お試しください。
・ご注文受付：18:00まで お渡し：20:00まで

皆様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染
拡大防止策を施して、皆様のお越しをお待ち申し上げております。

ご予約・お問合せは **077-583-7181**

【JR守山駅東口】 守山市浮気町 300-24 **Riseville 都賀山**
ライズヴィルコガヤマ

心をつなぐ
仲間をむすぶ

プラン・デザイン
印刷・イベント

M ユメディア 株式会社
大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館 2F
TEL: 077-527-9221 FAX: 077-527-9222

一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会 <https://s-rofuku.com/> (ホームページが新しくなりました) QRコード

くらしなんでも相談 フリーダイヤル **0120-783-455**
相談受付日 平日 10:00～15:00
※(平日12時～13時・土日祝日除く)

～悩みごと・困りごとに応じた **相談機関** をご案内します～
【くらしサポートセンターしが センター 一覧】

- ★くらしサポートセンターしが大津 大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館1階
- ★くらしサポートセンターしが彦根 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館1階
- ★くらしサポートセンターしが草津 草津市大路1丁目1-1 エルティ932 4階406
- ★くらしサポートセンターしが近江八幡 近江八幡市鷹飼町南4丁目1-4 カルチャーコート1階1-C

(一社) 滋賀県労働者福祉協議会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号 コラボしが216階
URL <https://s-rofuku.com/> TEL 077-524-6290 FAX 077-523-4070